

< 沖縄県立開邦高等学校 >

(英語) 科 授 業 シ ラ バ ス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
English Presentation	2 単位	学術文科 第 2 学年 1,2 組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・広い視野を持ち、異文化を理解するとともに、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく資質や能力の育成 ・国際理解のため、日本人として、また、個人としての自己の確立 ・国際社会において、相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意思を表現できる英語力の基礎や表現力等コミュニケーション能力の育成 ・国際化が進展する中、異文化が共生する社会を目指して、地球的視野を持ち、思考し、行動できる人間の育成
使用教科書・副教材等	なし

2 学習計画

学期	月	学習項目	学習内容	評価の観点 評価基準	考查範囲
一学期	4	・異文化理解 貿易ゲーム	・授業の目的や内容等の理解を促し、 学習への動機づけを行う	・世界各国の歴史や 文化等について理 解を深めることが できているか	1 学 期 期 末 考 査
	5	Ted Talk 自己の文化理解	・貿易ゲームを通して世界の不均衡 について疑似体験する	・自分の意見や考え を英語で適切に表 現し、相手に伝え ることができてい るか	
	6		・Ted Talk を通して様々な文化的・ 人種的観点の話の聞き、自分なり の考えをもち、英語でディスカッ ションしたり発表する。		
	7	・エッセイライティング	・ショートエッセイに取り組む		
<p>《第 1 学期の評価方法》</p> <p>1. 評価対象：a. 言語活動に取り組む態度（クラスへの積極的参加） b. パフォーマンステスト c. 課題等の提出（エッセイライティング） d. 授業内試験</p> <p>2. 評価方法 ①知識・技能，②思考・判断・表現，③主体的に学習に取り組む態度の 3 つの観点から各評価対象を総合的に判断して，1 学期の評価とする。</p>					

二 学 期	9	・異文化理解 Ted Talk	・人種・環境・紛争問題・AIDS などの問題について考える。	・世界各国の歴史や文化等について理解を深めることができるか
	10	自己の文化理解		
	11	・ディベート	・英語ディベートの基本を学ぶ。	・英語ディベートについて理解することができる。
	12	・エッセイライティング	・与えられたテーマについてチーム対抗のディベートを行う。 ・時事問題を取り上げ、100 字程度のエッセイを書く	・テーマについて、複数の視点から考え、分析し、説得力のある意見を構築することができる。同時に、他者の意見に共感したり、反駁したりすることができる。
<p>《第 2 学期の評価方法》</p> <p>1. 評価対象：</p> <p>a. 言語活動に取り組む態度（クラスへの積極的参加）</p> <p>b. パフォーマンステスト（ディベート） c. 課題等の提出（エッセイライティング）</p> <p>d. 授業内試験</p> <p>2. 評価方法</p> <p>①知識・技能，②思考・判断・表現，③主体的に学習に取り組む態度の 3 つの観点から各評価対象を総合的に判断して，2 学期の評価とする。</p>				
三 学 期	1	・異文化理解 majority and minority Ted Talk	・子ども労働・障がい・貧困・ジェンダーなどの問題について考える。	・世界各国の歴史や文化等について理解を深めることができるか
	2	自己の文化理解 ・エッセイライティング	・社会情勢を取り入れた記事を読み、150～200 字程度のエッセイを書く	・自分の意見や考えを英語で適切に表現し、相手に伝えることができるか
	3	・プレゼンテーション	・各国の文化について調べたことを英語で発表する	

《3学期の評価方法》

1. 評価対象：

- a. 言語活動に取り組む態度（クラスへの積極的参加）
- b. パフォーマンステスト（プレゼンテーション）
- c. 課題等の提出（エッセイライティング）
- d. 授業内試験

2. 評価方法

①知識・技能，②思考・判断・表現，③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点から各評価対象を総合的に判断して，3学期の評価とする。

【年間の評価】 ①1学期・2学期及び3学期の成績を総合したものを年間の学習成績とする。